
個性の配信について

じれんま

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

個性の配信について

【Nコード】

N1534S

【作者名】

じれんま

【あらすじ】

個性とはなんでしょうか。

大体の人達は質問されたら自分の持っている「いい部分」ばかり答えてしまうのではないのでしょうか？
でもそれは個性ではないと思うんです。
そんな考えを少し比喻して書きました。

(前書き)

個性について考えました。

一貫性がないかも知れませんが、それは比喩の練習の為でしたり
力不足のせいです。

暖かい目で見てください。

心はスポンジのように何でも吸収して生きています。それが水でも油でもヘドロでもなんでも吸収します。そして大人になるともう何も吸収出来なくなります。吸収する分を排出しなければなりません。

だからといって、

悪いものばかりを排出しては駄目です。

人間として必要不可欠な部分、

決して欠落してはいけない部分、

それは「普通」と言われるものであって、決して長所ではない。

「中所」とでもいうのでしょうかね。

勘違いして長所を個性と称し外に

配信するのは間違いだと思っんです。

重要なのは、

欠点を上手に活かしそれを外へ配信する事。

あなたのいい所なんて

あたりまえで 普通で

色々な誰かが踏みならし出来た道です。

決してオリジナルではありません。

でも、そんなあなたの持っている

悪い所があなたの持ち味であり
長所になるんです。

(後書き)

個性、難しいです。

でも、人間としての本質は「短所」にあるのではないかと僕は考えます。

この題材でまだまだ書けそうなので機会がありましたらまた書きます。

ありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1534s/>

個性の配信について

2011年10月8日23時36分発行